

マキノ病院ニュース

小規模多機能型居宅介護事業を開始いたします。

理事長・院長 森田 豊

新年明けましておめでとう
ございます。本年も宜しくお
願い申し上げます。早速です
が、皆様に本年新たに取組
みます小規模多機能型居宅介
護「はびねすマキノ」について
ご報告申し上げます。

当院は高島市北部の急性期
・救急医療を守るとともに、
地域包括ケアシステムの構築に
積極的に取り組んでおります。
地域包括ケアシステムは、重
度な要介護状態となっても住み
慣れた地域で自分らしい暮ら
しを人生の最後まで続けるこ
とができるよう、医療・介護
・予防・住まい・生活支援を
一体的に支えていくシステムで
す。今回われわれは、この地

域包括ケアシステムをさらに強
化するため小規模多機能型居
宅介護事業を行うことにいた
しました。すでにお気づきのこ
とと思いますが、本館の南側、
正面玄関向かって右側に今春4
月の運用開始を目指して、小
規模多機能型居宅介護施設
「はびねすマキノ」の建設を開
始しております。

小規模多機能型居宅介護
は、通い（デイサービス）を
中心として、利用者の様態や
希望に応じて、随時訪問（訪
問介護）や宿泊（ショートステ
イ）を同じ施設で同じスタッフ
が提供するシステムで、利用者
が重度となられても在宅での
生活が継続できるように手厚

く支援する事が可能です。利
用者は登録制で（はびねすマ
キノでは24人を定員とさせて
いただく予定です）、個々の利
用者のニーズに合ったサービス
を定額で受けることができます。

例えば、デイサービスでは、
定時の送迎による利用だけで
なく、利用者の生活のパター
ンに合わせて、プランを決める
ことができます。家族の仕事の
時間に合わせて早い時間からの
利用や、仕事が終わる夕方遅
い時間までの利用も可能です。

長時間施設に滞在することができな
い利用者や入浴だけを希望さ
れる場合などは、2〜3時間
といった短時間の利用もできま
す。
また、小規模多機能型居宅
介護の宿泊サービスは、馴染
みの場所での、馴染みのスタッ
フとのお泊りとなるため、環

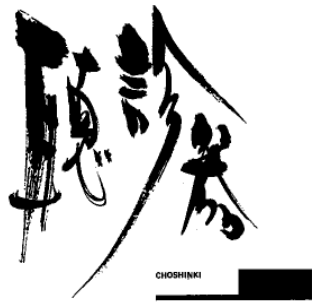
境の変化に弱い高齢者特に認
知症の方にも受け入れやすいと
考えられています。基本的に
宿泊日数にも制限がありません
ので、必要なときにいつでも
利用できるという安心感があ
ります。

「はびねすマキノ」では、糖
尿病でインシュリン注射が必要
な方、胃腸等の経管栄養や人
工肛門を増設されておられる
方、褥瘡をお持ちの方等医療
必要度の高い方に対してもマキ
ノ病院が全面的にバックアップ
をさせていただきます。このよ
うに、介護依存度の高い方
みならず医療依存度の高い方
にも、名前にもありますよう
に、「はびねすマキノ」を感じ
ていただける施設を目指してま
いりますので宜しくお願い申し
上げます。

診療科のご案内
内科・外科・小児科・整形外科・皮膚科・神経内科
リハビリテーション科・リウマチ科・放射線科
【救急指定・労災指定】【人間ドック・各種健診】

— 診療受付時間 —
平日 8:30 ~ 12:00 16:40 ~ 19:00 土曜日 8:30 ~ 12:00
滋賀県高島市マキノ町新保 1097 TEL 0740-27-0099
ホームページ <http://www.makino-hosp.or.jp>

ドクターコーナー



寒い季節になりましたが、みなさ
んは雪や氷で滑ったり、滑りそうに
なった経験はありませんか？この
寒い冬の季節が1年で最も転倒が多
く、骨折される人が多い時期なの
です。

特に、高島市は山沿いを中心に
多くの雪が降るため、当院の近く
にも箱館山スキー場や国境スキー場
などがあり、若い人を中心に多く
の人がスキーやスノーボードを楽し

みに来られますが、ジャンプでの着
地失敗やバランスを崩して転倒し、
手首や肩周辺の骨折をされる人が
毎年多くおられます。
また、それ以上に、転倒して当
院に受診されるのが高齢者の方で

冬は転倒にご注意を

整形外科 谷口 一行

その転倒の原因としては、高齢に
なると平衡機能やその他の反射機
能が低下し、さらに円背（いわゆる
猫背）などの不良姿勢によって、少

しづまらずに足筋力低下も合併す
ることで、立ち直ることが出来ず

転倒し骨折してしまうのです。
特に冬の季節は、路面の凍結や積
雪による凹凸のために滑ったり、寒
さで体が縮こまったり厚着をしてい
るために動きにくくなつて、こたつ
布団や家電製品のコードでつまずい
たりして転倒しやすくなります。

また、転倒・骨折は脳血管疾患
に次いで、寝たきりの原因の第2位
と言われています。高齢者の方は骨
粗鬆症などでわずかな力によつても

骨折が生じます。そして、もし骨
折をすると、安静期間の間に筋力
低下や腰痛などもみられ、それが

元で寝たきりになってしまう方も
多いのです。
高齢者におきやすい骨折の部
位としては、大腿骨頸部骨折、
大腿骨転子部骨折（足の付け根の
骨折）が代表的で、寝たきりの原
因になりやすく、高齢者の骨折
の中でも大変困る骨折です。

その他、凍った道で滑ったり、つ
まづいて手をついたとき起きる橈
骨遠位端骨折（手首の骨折）や、上
腕骨近位端骨折（肩の骨折）も冬に
多い骨折です。

また、尻もちをついて転倒した
場合に起こる腰椎圧迫骨折（腰の
骨折）は潜在的な骨折も含めて最
も頻度が高い骨折です。骨粗鬆
症が高度の場合は、物を持ち上
げる動作やくしゃみで生じること
もあります。

このような転倒をしないよう
するには、転倒予防のための運動
が最も重要です。
ふくらはぎのストレッチ、足の
筋力訓練、片足立ち練習などの
運動がありますが、当院ではリハ
ビリテーション科で運動や体操指
導などもしています。筋力の低下
やバランス感覚の低下などの不安
がある方は、是非リハビリするこ
とをお奨めしますので、お気軽に
整形外科外来や病院のスタッフま
でご相談下さい。

